

7月 食育だより

令和2年6月29日
世田谷区立砧中学校
校長 建部 豊
栄養士 井上 麻伊

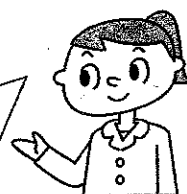
給食が始まって一週間が経ちました。前を向いて食べる、一人ひとり間隔をあけて受け取る等取り組んでみてどうでしたか？まだまだ手探り状態なので、もしそこで不安や不満を感じ、もっとよい方法があるのにな！と思ったらぜひ教えてください。世の中の感染予防情報を入手しながら、やってみて改善しての繰り返しだと思います。

また、これからの時期は暑さ対策（熱中症予防・食中毒予防）もしていく必要があります。一緒に取り組み方を考えていきましょう。



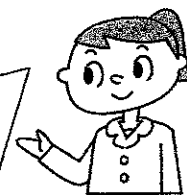
暑くて食欲がわかないのですが、給食は減らせますか？

暑さにバテると食欲が出ないときがあります。今日の自分の体調と相談して無理のない範囲で食べてください。あらかじめ減らしたい料理がある場合は先生に声をかけて減らす作業をしてもらいましょう。



なぜ先生に減らす作業をしてもらうのですか？

しゃもじやトングを複数の人が使い回すことによって接触感染リスクが高まります。給食は直接皆さんの口に入るものなので予防対策が必要です。1学期の間は、配膳盛り付けは使い捨て手袋を着用した給食当番が行い、給食量の調節とおかわりは先生が行うことでこのリスクを下げたいと考えています。つい自分でやりたくなりますが、自分のためにも、周りの皆さんのためにも協力していきましょう。



はい！